

定例記者懇談会次第

令和5年1月6日(金) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎5階・庁議室

1 開 会

2 市長説明

- ◇ 新年の話題について 資料なし
- ◇ 静波保育園、細江保育園、子育て支援センターみらいえの指定の取消し等に係る協議等の状況について 資料1
- ◇ 新しい学校の候補地決定について 資料2

3 質疑応答

4 報道提供資料

- ◇ まきのはら協奏曲（コンチェルト）～第7章～について 資料3
- ◇ 「お～いお茶杯第63期王位戦七番勝負」第5局の封じ手展示について 資料4
- ◇ 市多目的体育館のネーミングライツ・パートナーの募集について 資料5
- ◇ 第66回 田沼意次牧之原市マラソン大会の開催について 資料6
- ◇ 令和5年牧之原市消防団出初め式の開催について 資料7

5 懇 談

6 閉 会

次回記者懇談会 令和5年1月27日(金) 午後1時15分～

静波保育園、細江保育園、子育て支援センターみらいえの
指定の取消し等に係る協議等の状況について

(子ども子育て課)

1 概要

学校法人榛原学園（以下「榛原学園」という。）が運営する川崎幼稚園で発生したバス置き去り事案において、当時の理事長から静波保育園、細江保育園、子育て支援センターみらいえの3施設について、指定の取消し及び委託契約解除（以下「指定の取消し等」という。）の申出書が提出された。

市は、指定の取消し等の申出書提出後の施設運営の検討を始めたが、榛原学園から施設返納の撤回について意思表示がされたため、その経緯等について報告する。

2 3施設の指定の取消し等に係る協議等の経過

日付	概要	
9月8日	3施設の指定の取消し等の申出書を提出	3施設に係る指定の取消し等の申出書（理事長押印）を提出
9月20日	榛原学園代理人弁護士と面談	学園との契約概要を聞き取り 代理人弁護士から新理事会において、2園返納は否決された旨の報告
9月29日	榛原学園新理事長と市関係者面談	2園の返納について、市と法人が合同で2園の職員に状況説明していくことを確認
	市定例記者懇談会	市から2園返納後、一例として社会福祉事業団による運営も考えられる旨を説明
10月3日	榛原学園代理人弁護士からの通知書を受領	2園返納の撤回及び今後の返納の協議は代理人弁護士を仲介する旨の通知書が届く
10月24日 11月25日	市と法人で返納に関する協議の場を計画	双方の意向が合わず、返納に関する協議は開催されていない
11月22日	今後の協議のあり方等に関する通知を発送	今後の協議のあり方、施設返納に関する市の見解及び質問の通知を発送
12月6日	榛原学園代理人弁護士からの回答	廃園の念書に関する経緯 川崎幼稚園、静波保育園、細江保育園、子育て支援センターみらいえの運営を継続する旨の回答

3 各施設の指定の取消し等にかかる市の対応

(1) 子育て支援センターみらいえ

- 単年度契約による業務委託。
- 相良児童館及び子育て支援センター相良との業務集約により、来年度以降の委託は行わない旨を既に通知済み。

(2) 細江保育園

- 現在、指定管理にて榛原学園が運営しており、協定書による指定管理期間は、令和7年3月31日まで。
- 指定管理に関する指定の取消しは、協定書第38条第1項に「業務に際し不正行為があったとき」などに取消しできるとされているほか、法人側からは、協定書第39条第1項により「指定の取消しを申し出ることができる」と規定。
- 今後も指定の取消しに伴う協議を継続していくが、指定管理期間満了後の運営法人は、公立保育所民間移管審査委員会へ諮り選定する。

(3) 静波保育園

- 令和4年度から榛原学園が公私連携型保育所として設置運営しており、市は土地建物を無償貸与し、協定書による有効期間は、令和37年3月31日まで。
- 公私連携に関する指定の取消しは、協定書第8条及び第9条の規定により「正当な理由なく協定に従って保育を行っていないと認めるとき」に市は勧告を行い、この勧告に従わない場合に取消しができると規定。
- 現状において、静波保育園については、市から一方的な取消しはできないため、榛原学園に対し、指定の取消し等(運営の返納)に係る協議を継続していく。

新しい学校の候補地決定について

(教育文化部学校再編推進室)

新しい学校の候補地については、学校用地候補地選定委員会が検討し、12月15日に、市教育委員会において候補地として決定されました。新しい学校づくり検討会では、決定された候補地で施設の機能や配置等を検討していきます。

■ 榛原地域の候補地 榛原中学校及び周辺



【選定理由】

- 現在の中学校がある場所であり、各区からの概ね中央に位置することから、アクセスしやすく、教育活動がしやすく、地域の理解が得られやすい。
- 既存学校敷地だけでも4.5haの広さがある上、代替地整備の必要がないことから、整備にかかる費用を抑えることができる。
- 河川浸水区域内であるが、過去に校舎への浸水被害がなかったことから、建築計画や学校運用を工夫することで、安全・安心な施設を整備することが可能である。
- 教育活動を継続しながらの建設が可能である。

【付帯意見】

- 特に河川浸水に対する安全性が担保されるよう、地盤調査等の必要な調査を実施し、その結果や過去の被害状況・今後の被害想定を建築計画や造成計画に反映させること。
- 建設工事期間中は、中学校の教育活動に支障が出ないよう配慮すること。

■ 相良地域の候補地 大沢インター北側周辺



【選定理由】

- 市街地の近接地であり、周囲には、公共施設や商店、山や畑があるため、体験活動等の幅広い教育活動がしやすい。
- 候補地の中で最も広い平場を確保することができ、適切な施設配置が可能である。
- ほとんどが民有地で用地買収が必要となるが、大規模な造成や代替施設整備の必要がないため、建設費が抑えられる。
- 大沢インターチェンジが近いため、アクセスがよく、利便性がよい。

【付帯意見】

- 農地等の許認可など各種手続について、関係機関と適切に協議等を行い、効率的かつ滞りなく進めること。
- 早期開校が実現できるよう、手続のみならず、最適な事業スケジュールや手法を検討すること。

※ 相良地域については、農地調整の関係で開校時期が3年程度遅れ、令和15年度の開校見込みとなりますが、さまざまな調整や工夫をして少しでも早い開校が実現できるよう努力します。

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市お茶振興課 担当：木村 電話：0548-53-2621（直通）
まきのはら協奏曲（コンチェルト）～第7章～		
日 時	令和5年1月29日（日） 午前10時～午後3時	
場 所	相良総合センターい～ら （牧之原市須々木 140 番地）	
主 催 者 又は担当室	（主催）静岡牧之原茶宣伝隊 （担当課）牧之原市お茶振興課	
【概要】 市内には深蒸し茶をはじめ、さまざまなお茶が生産・製造されている。そのお茶が一堂に集まることで、いろいろなお茶があることを知ってもらうとともに、飲み比べて自分好みのお茶を見つけてもらい、静岡牧之原茶のファンを増やすことを目的とする。 また、出展者であるお茶の生産者や茶専門店にとっても、消費者と直接ゆっくり話すことにより、自社製品のPR方法を学ぶ良い機会とする。 【開催日時】 令和5年1月29日（日）午前10時～午後3時 【開催場所】 相良総合センター「い～ら」（牧之原市須々木 140 番地） 【開催内容】 ①お茶カフェ（12 の茶店舗・茶業者） ②相良・榛原高校茶華道部のお抹茶呈茶 ③ミニ闘茶会 ④市内菓子店舗（3 店）と榛原高校家庭部によるスイーツの有料販売 ⑤「第3回お茶はがきデザインコンテスト」作品展示 【入場料】 当日 300 円（湯のみ付） 予約券 300 円（湯のみ・スイーツ 1 個付） ※小学生以下は無料 【予約券】 ○配布期間 12 月 15 日（木）～1 月 20 日（金）（先着 100 枚） ○配布場所 市役所相良庁舎お茶振興課（2 F）、図書交流館いこっと まきのはら活性化センター榛原文化センター事務室（1 F） 株式会社小栗農園（牧之原市新庄 2124）、池田園（牧之原市静波 2555） 相良物産株式会社（牧之原市波津 102） QR コードによるオンライン予約も可能です。（先着 200 件）		
(添付資料)		

「お〜いお茶杯第 63 期王位戦七番勝負」第 5 局の封じ手展示について

1. 趣旨

令和4年9月5日（月）、6日（火）、牧之原市の平田寺で行われたお〜いお茶杯第63期王位戦七番勝負第5局の封じ手について、市内の公共施設等で一般公開することで、市内外に向けて将棋のまち“まきのはら”を周知するとともに、将棋文化の普及・振興に寄与する。

※ 封じ手とは

対局が持ち越される場合、翌日先に指す人が次の一手を紙に書き、封筒に入れて封をしておくこと。なお、牧之原対局では藤井聡太王位が封じた。

2. 展示場所及び期間

- (1) 牧之原市新春初顔合わせ会
日程：令和5年1月4日（水）
会場：牧之原市相良総合センターい〜ら
- (2) 一般公開（相良庁舎）
日程：令和5年1月5日（木）～1月27日（金）
会場：牧之原市役所 相良庁舎1階 正面玄関付近
- (3) 一般公開（榛原庁舎）
日程：令和5年1月30日（月）～2月24日（金）
会場：牧之原市役所 榛原庁舎2階 市民ラウンジ
- (4) 一般公開（史料館） ※入館料大人220円 小人110円
日程：令和5年2月27日（月）以降
会場：牧之原市史料館 1階展示室
- (5) 対局会場 特別公開
日程：調整中（3月以降の土日2日間程度）
会場：平田寺
→ 対局会場となった平田寺書院の公開とともに封じ手も展示する。

3. 展示内容

◆ 展示ケース

封じ手、藤井王位の色紙、豊島九段の色紙、王位戦第5局パネル

◆ パーテーション掲示

王位戦第5局ポスター、広報10月号王位戦特集記事（A1パネル）



— 封じ手の封筒（表）—



— 封じ手（本紙）—

牧之原市多目的体育館のネーミングライツ・パートナーの募集

(教育文化部スポーツ推進課)

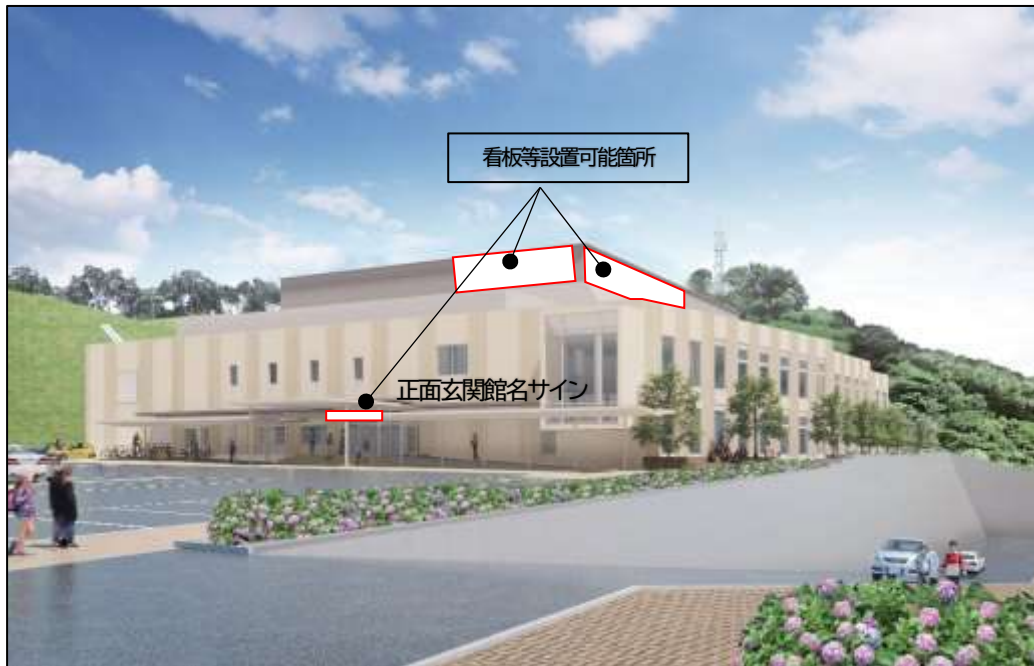
市では、令和6年度当初に供用開始を予定している牧之原市多目的体育館について、民間企業等との協働により市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ることを目的に、ネーミングライツ・パートナーを募集する。

1 対象施設

(1)施設概要

建築概要	
建築面積	3,757.44 ㎡(64m×51m)
延面積	5,629.65 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)

(2)外観パース図



2 ネーミングライツ料(希望金額)

最低金額 年額 450 千円 (消費税及び地方消費税を除く。)

※希望金額以下でも、申し込みを可能とする。

3 愛称の使用期間

令和6年4月1日(予定)～令和16年3月31日【10年間】※体育館指定管理期間(予定)

4 費用負担

区分	市	ネーミングライツ・パートナー
ネーミングライツ料		○
敷地内外への看板等の設置及び表示		○
設置看板の維持管理に伴う経費(電気料等)		○
設置看板に起因する自己責任		○
契約期間終了後の原状回復		○
当該施設パンフレットなどの印刷物	○	
市及び当該施設ホームページの表示	○	

5 募集スケジュール

内 容	時 期
募集要項等の公表	令和5年1月6日(金)
応募期間	令和5年1月6日(金)～3月17日(金)
質問受付期間	令和5年1月6日(金)～2月20日(月)
質問への回答	令和5年2月27日(月)までに回答
参加資格有無について通知	令和5年3月22日(水)までに回答
審査委員会による審査	令和5年3月下旬(予定)
優先交渉権者の決定及び通知	令和5年4月上旬(予定)
優先交渉権者との協議	令和5年4月中旬～下旬(予定)
契約締結及び公表	令和5年5月(予定)

6 その他

- ・提案する愛称は、1応募者につき1案とする。
- ・審査は、親しみやすさ・呼びやすさなどの「愛称名」、最高応募金額と比較した「応募金額」、有用な提案などの「ネーミングライツ活用方法」などから審査を実施し、ネーミングライツ・パートナーを選定する。

第 66 回 田沼意次牧之原市マラソン大会の開催について

(牧之原市スポーツ推進課)

新春恒例となっております「田沼意次牧之原市マラソン大会」は 66 回を数え、今年度は 3 年ぶりに開催の運びとなりました。

今大会は競技性よりもイベント性を重視し、家族や友人同士、また子どもたちが気軽に参加できる大会を目指しています。

なお、開催にあたっては、検温、手指消毒など新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を徹底したうえで開催します。

記

- 1 開催日 令和5年2月5日（日曜日） 午前10時00分 一斉スタート
- 2 会場 牧之原市相良庁舎周辺（スタート・ゴール：しんまち遊ロード）
- 3 主催 田沼意次牧之原市マラソン大会運営委員会（NPO法人牧之原市スポーツ協会）
- 4 種目 5kmの部（制限時間40分）/2kmの部（制限期間なし）
*大型タイマーによる自己計時になります。表彰はありません。
- 5 参加料 一般1,000円/中学生以下500円
- 6 申込 牧之原市ホームページ内の専用フォームにて必要事項を入力
- 7 締め切り 令和5年1月13日（金）
- 8 募集定員 300人（大幅に超える場合は締め切り前でも募集を終了する場合あり）
- 9 問い合わせ 田沼意次牧之原市マラソン大会事務局（電話：0548-52-4600）

第66回 田沼意次 牧之原市マラソン大会 大会要項

令和5年2月5日 日

雨天決行

第63回大会の様子

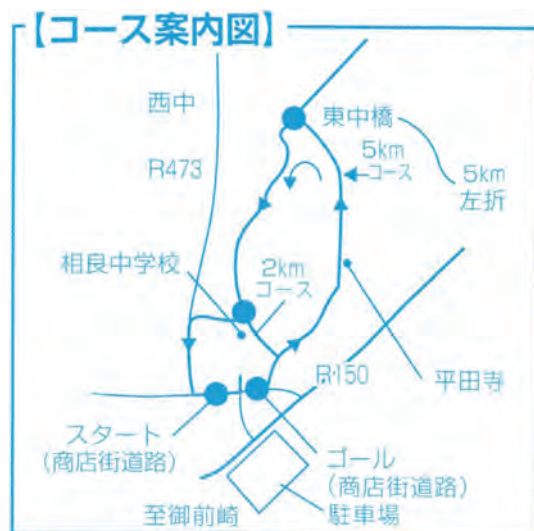
- 受付** 午前8時00分～午前9時00分
*開・閉会式は行いません。
- 会場** 牧之原市役所 相良庁舎前広場
*駐車場は、さがらサンビーチ駐車場
- 種目**
▶ 5 kmの部 (制限時間40分)
▶ 2 kmの部 (制限時間なし)
*午前10時00分に2部門一斉スタートになります。
*2部門ともおよそその距離となります。
*大型タイマーによる自己計時になります。
*表彰は行いません。
- 参加資格** ▶健康な人で制限時間内に完走できる人 ▶申込規約及び個人情報の取扱いについて同意していただける人
- 参加料** ▶一般 1,000円 ▶中学生以下 500円
*当日、受付の際にお支払いください。その際、ゼッケン及び参加賞をお渡しします。

申込方法 牧之原市ホームページ内の専用フォームに、氏名、住所、連絡先、種目などを入力し、お申し込みください。

- *小中学生は、保護者の承認欄に必ず入力をお願いします。
- *予定の参加者(合計300人)を大幅に超えることが見込まれる場合は、締切前でも募集を終了することがありますので、ご承知おきください。
- *本大会主催者は、この大会に参加する総ての競技者の個人情報を競技運営に必要とする要件等に利用します。また競技者は、大会プログラム、インターネット及び映像(肖像権)に、姓名・年齢(学年)・所属及び大会成績が掲載、転載により公開されることを了承の上、お申し込みください。

申込締切 令和5年1月13日 日

- その他**
- ▶受付票は申込確認後、1月13日 日以後に事務局より通知します。当日は受付票をご持参の上、ご来場ください。
 - ▶出場者は、事前に医師の健康診断を受け、参加してください。大会当日の事故については、応急処置のみとし、その後の責任は負いません。また、主催者側で傷害保険に加入しますが、内科疾患などによる入院は保険適用外となりますので、ご了承ください。競技中の事故などについても、主催者側が加入する保険の適用内とし、それ以上の補償について、主催者側は一切の責任を負わないものとします。
 - ▶新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、受付での検温及び手指消毒をお願いします。また検温時に37.5℃以上と確認された場合は、参加をご辞退いただきます。なお大会会場におけるマスク着用等の感染防止対策については、受付票発送時等に改めて通知させていただきます。
 - ▶新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、開催の可否を判断することがありますのでご承知おきください。

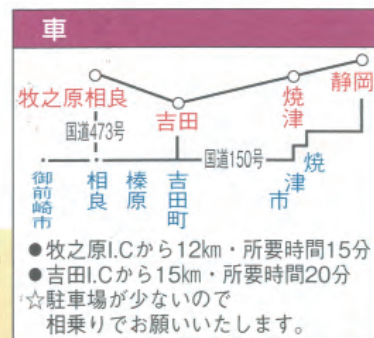


申込フォーム

相良牧之原インター



会場案内図



大会申し込みの際して、参加者は下記の申込規約に同意の上、お申し込みください。

申込規約

- 1 自己都合による申し込み後のキャンセルはできません。
- 2 自己都合による申し込み後の種目変更はできません。
- 3 地震・風水害・降雪・事件・事故・疾病等による開催縮小、中止等については、その都度、主催者が判断し、決定します。
- 4 年齢・性別等の虚偽報告、申込者本人以外の出走（代理出走）は固く禁止します。それらが発覚した場合、出場の取り消し、次回以降の出場資格のはく奪等、主催者の決定に従います。また、主催者が虚偽申告・代理出走者に対するトラブル等は一切の責任を負わないことを了承します。
- 5 私は心疾患、疾病等なく、健康に留意し十分なトレーニングをして大会に臨みます。
- 6 私は大会開催中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議ありません。その方法、経過等について、主催者の責任を問いません。
- 7 私は大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に従います。またその他主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。
- 8 私は大会開催中の事故、紛失、傷病に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求を行いません。
- 9 大会開催中の事故・傷病への補償は大会側が加入した保険の範囲内であることを了承します。
- 10 私の家族・親族・保護者（参加者が未成年の場合）は、本大会への参加を承諾しています。
- 11 大会の映像、写真、記事、記録等において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報が、新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道、掲載、利用されることを承諾します。
- 12 個人情報は、要項に記載する取扱いに則ります。
- 13 上記申込規約の他、主催者が別途定める「参加上の注意」に則ります。

個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関係法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知等に利用いたします。また、主催者から申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。

問い合わせ

牧之原市マラソン大会事務局 ☎0548-52-4600（午前8時15分～午後5時）
〒421-0523 静岡県牧之原市波津572番地 相良B & G海洋センター

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市総務部危機管理課 担当：鈴木・谷澤 電話：0548-23-0057（直通）
令和5年 牧之原市消防団 出初め式について		
日 時	令和5年1月8日（日） 午後1時～ 雨天時：式典のみ	
場 所	牧之原市立相良中学校 体育館およびグラウンド（相良278番地1）	
主 催 者 又は担当課	牧之原市消防団 牧之原市総務部危機管理課	
1年の無火災・無災害を祈念する式典です。 前半は体育館において、式典および消防功労者への表彰を行い、後半はグラウンドにおいて、放水披露を実施します。 出席者 ○ 牧之原市 市長（観閲者）、副市長、教育長 ○ 来賓 井林衆議院議員、大石県議会議員、市議会議員、各区長、 消防委員、牧之原市校長会副会長、牧之原警察署長、 静岡市消防局長、静岡市吉田消防署長、静岡市牧之原消防署長 対 象 牧之原市消防団全団員（438人） 1 開 会 2 式 典（午後1時～） （1）表 彰 ・ 日本消防協会長表彰 ・ 静岡県消防協会長表彰 ・ 県消防協会榛原支部長表彰 ・ 退職消防団員に対する消防庁長官表彰 （2）訓示・祝辞 3 操法披露（午後2時頃～） ○ 放水披露		
(添付資料)		
・ ・		